

福島第一原子力発電所 2月13日の地震によるタンクの滑動（ずれ）等発生状況（3月29日時点）

< 参 考 資 料 >
2 0 2 1 年 3 月 2 9 日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

【概要】

○2021年2月13日に発生した地震によるタンクの滑動（ずれ）等について、継続的に調査を進めており、現在、中低濃度タンクにおいて、Dタンクエリア以外でタンクの滑動が確認されているタンクエリア（B、H1、H4N、H4S、J4、J5）に設置してある連結管320箇所中、滑動が確認されているタンクへ接続されている連結管79箇所についても保温材を外しての詳細点検を実施しています。

<以上、3月15日お知らせ済>

○3月18日、Bタンクエリアに設置されている連結管総数48箇所のうち、滑動が確認されているタンク6基に接続している連結管15箇所について、保温材を外しての詳細点検が完了し、メーカ推奨変位値を超えているものがないことを確認しました。

○また、同日、Dタンクエリアにおいて、滑動量が最大（190mm）であったD2タンクの底板について、板厚計測を実施した結果、製作寸法許容範囲であることを確認しました。<以上、3月19日お知らせ済>

○3月24日、H4N、H4Sタンクエリアに設置されている連結管総数103箇所のうち、滑動が確認されているタンク14基に接続している連結管28箇所について、保温材を外しての詳細点検が完了し、メーカ推奨変位値を超えているものがないことを確認しました。<以上、3月25日お知らせ済>

○本日（3月29日）、H1タンクエリアに設置されている連結管総数79箇所のうち、滑動が確認されているタンク7基に接続している連結管14箇所について、保温材を外しての詳細点検が完了し、メーカ推奨変位値を超えているものがないことを確認しました。

○引き続き、タンクの連結管の状況について4月末を目途に調査を進め、結果がわかり次第、お知らせします。

<参考> タンク影響確認状況（中低濃度タンク）

【中低濃度タンク】

更新箇所 赤字

タンク名称	種類	基数 (基)	漏えい確認 (基)	滑動確認 (基)	連結管確認※1 (箇所)
ALPS処理済水 タンク	溶接	1,013	調査済：1,013 結果：0	調査済：1,013 結果：37	調査済：57 結果：0
S r 処理水 タンク	溶接	24	調査済：24 結果：0	調査済：24 結果：9	調査済：22 結果：9
R O 処理水 タンク	溶接	12	調査済：12 結果：0	調査済：12 結果：2	調査済：13 結果：3
濃縮塩水 タンク	ワナヅ	2	調査済：2 結果：0	調査済：2 結果：0	調査済：－ 結果：－
濃縮廃液 タンク	溶接	13	調査済：13 結果：0	調査済：13 結果：2	調査済：10 結果：0
ALPSサンプル タンク	溶接 ワナヅ	6 4	調査済：10 結果：0	調査済：10 結果：3	連結管無し
合計	－	1,074	調査済：1,074 結果：0	調査済：1,074 結果：53	調査済：102 結果：12

※1：メーカ推奨変位値を超えた箇所数

Dエリアについては、エリア全体の滑動が大きかったことから滑動していないタンクに接続されている連結管についても調査を実施。